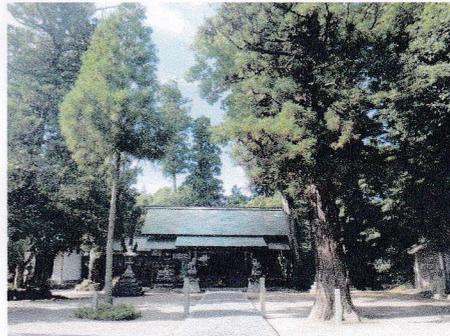


## (6) 神戸神社 (かんべじんじゃ)

住所：〒518-0116 三重県伊賀市上神戸317

主祭神：天照大御神（大日靈貴命）

祭神：天兒屋根命、天太玉命、栲機千千姫命、倭姫命、天手力男命、天忍穗耳命、三穗津比賣命、彌都波能賣神、火之迦具土神、大山祇神、大物主神、市杵嶋姫命、猿田彦神、大海津見神、金山彦命、速須盞男命、事代主命、八柱皇大神



「皇大神宮由緒古跡 神戸神社」と彫られた立派な石柱を見ながら、小川にかかった小さな石橋を渡ると左手に手水舎がある。神宮古材で作られた神明鳥居をくぐると、右手に天之眞奈井があり、御神水が湧き出ている。阿吽の狛犬に守られた平入り造りの拝殿があり、右手に藤堂高虎が350年前に伊予今治から持ってきたと伝わる「伊予杉」の巨木がそびえている。境内にはその他、幹囲4m、高さ20mを超すケヤキの巨木を始め、ヒノキやカヤ、スギ、アラカシなどの大木やイチョウ、イヌマキ、クスノキ、ウメモドキ、ウメ、ヤブツバキ、ナンテン、カキノキ、カナメモチ、サカキ、オガタマノキ、タブノキ、ケヤキ、カヤ、ヒノキ、トベラ、エノキ、シラカシなどがみられる。拝殿の横を通ると、玉垣に囲まれた萱葺き総檜の見事な本殿の上部をみることができる。先端が水平に切断された千木、金色に輝く6本の鯉木と2本の棟持柱のある掘立柱、切妻、平入の神明造りの本殿は荘厳さが感じられる。その他に幣殿、神楽殿、神興殿、神饌所、社務所、参籠所、倉庫などがある。

境内神社として高瀬神社が祀ってある。例祭は11月3日、初魚掛祭は7月8日である。

本社は元伊勢の一つで第11代垂仁天皇の皇女・倭姫命が天照大御神の聖地を求めて三十数年に渡り奈良、滋賀、岐阜、愛知、三重などを巡行し、その途中、神戸神社に4年間、鎮座されたそうである。

爾来往古より伊勢神宮皇大神両宮との由緒古跡の文献を尊重し古来よりの旧儀を復活し、当社氏子より毎年六月十四日には必ず塩干の初鮎(六百五十尾)を神宮の月次祭御神饌として御奉納し、又神宮神嘗祭には神宮カケチカラ会を通して粃米六俵(一石二斗)を奉獻するなど、亦神宮神田御田植には当社敬神婦人会員中より三十名三日間奉仕する等、本崇大神に対し奉る信仰と報恩感謝の誠を捧げるを毎年の行事として今日受継ぎ実践されている。